

○平成24年度教員免許状更新講習事後アンケート 自由記述

科目番号: 11031

科目名: 「生きる力」を育むこれからの学校教育

開設日: 平成24年6月9日(土)～10日(日)

NO	学校種	回答
1	特別支援学校	二日間という長い(?)時間ではありましたが、睡魔に襲われることなく、楽しく受講することができました。 また10年後にこの講義があるといいな～と思っています。ありがとうございました。
2	高校	内沢講師のユニークな人柄がよく出ていたように思います。授業や生徒指導について日頃の自分を見直す機会になりました。生きる力を育てるとは、今の自分を肯定し、今を生きる意欲を持てるようにすることであるということでした。生徒の欠点も長所を反対側で支えているなど見方を変えればあるがままを肯定できるようになります。そのような余裕を持って生徒に向き合うことが必要だと感じました。様々な資料をいただきました。今後の参考にさせていただきます。
3	特別支援学校	「生きる力」と言われて、具体的にできることを増やすことをメインに考えていたが、多面的に子どもたちの行動を捉えてあるがままを受け入れることで、子どもたちが自己肯定感を持つことがやる気にもつながり、自発的な行動を促すと考えられるようになった。また、いままでの見方を180度変えて見ることで、新たな発見や物事の認識の仕方が大きく変わることに気づけたのも大きな成果だった。
4	幼稚園	今回の講習を受けて、とても楽になりました。しかし、現場で働く以上そうもいかないことも多々ありますが先生の講習内容を頭に入れ、今後も楽しんで仕事をしていきたいと思います。貴重な2日間、ありがとうございました。
5	高校	講師であられる内沢先生のユーモラスで温かく、そして力強くもある講義は大変魅力あふれるものでした。2日間に及ぶ講義でしたが、あっという間に時間が過ぎ、かなり充実感を感じられる内容だったように思います。講義はもちろんのこと、教材・実際の媒体を用いることもあり、参考になるものばかり。そして、何よりも私自身、1人の人として、物の見方や考え方の新しい方向性を見いだすことができ、新たな気持ちでこれから少し気を楽しんでそして楽しみながら、生きていけるようになった気がしました。このような、貴重なきっかけを与えて下さった内沢先生に感謝します。2日間ありがとうございました。
6	高校	すばらしい講義でした。いろいろなアイデア進めていき、飽きさせず主旨もわかりやすくてのしく受けられた。こういう講義なら機会があればまた拝聴したいと思える。33年ほど前に本大学で浅地先生の集団心理の講義を受けて以来の大当たりでした。今からの教員生活に生かせると思います。ありがとうございました。
7	中学校	教育することの根本的なところを学びました。今後は肩の力を抜いて仕事をしようと思います。講義の内容の一部を使い、授業をさせていただきました。ありがとうございました。

NO	学校種	回答
8	その他	2日間でしたが、いろいろなお話をきくことができ考えさせられることが多かったです。いろいろな道具を使つての講習は楽しかったです。2日間ありがとうございました。
9	高校	物事の考え方・捉え方を少し角度を変えてみるだけで、全く違った見方ができるいくつものことわざや格言を知れて、少し肩の力が抜けた気がしました。「こうしなければ」とか「こうするべきだ」という固定概念で生徒に接してきましたが、より柔軟な発想で、学校生活が送れるような指導をするべきだと感じました。「いい加減はよい加減」で今後は生徒に接してみようと思います。そうすることで、これまでとはまた違った学校生活が送れることを望みます。2日間ありがとうございました。
10	高校	2日間でしたが、充実した講習を受講させていただきました。卒業後は社会人となる高校生を教える立場として、「生きる力」を育む教育の実践に努めていきたいと思ひます。
11	高校	知覧中学校、いじめ自殺事件の遺書を読みかつゆきくんの切実な願ひを感じた。教職現場でも生徒のシグナルをキャッチできるような教員を目指したい。今回の講習を参考に、教育現場でも活かして行きたいと思ひます。
12	幼稚園	熊本から参加しました。昨年、熊本にて講習を受け、今年は残りの12時間分を鹿児島で受けました。正直に申しますと、今年も熊本の講習の予約を試みたのですが対象のものがとれず…仕方なく対象外のもの申し込んだところ、対象外の者は受講しても履修と認めないといわれてしまう始末…。あげく、探し出したのが鹿児島大学の講義でした。結果で申しますと、受講してよかったです！です。予約のスムーズさ、申し込みの効率の良さ、そして講義の楽しさ！！予約の時点から熊本に比べて鹿児島は良心的だと感じました。早朝6時からの開始、100名近くの募集…ありがたかったです。肝心の講義ですが、一人の先生の2日間にわたる12時間の講義なのに、全く飽きることない進め方。今後の自分の生き方、考え方も変えてしまった講義でした。受講して本当に良かったです。今後受講対象者がいたらぜひすすめたいとおもひます。ありがとうございました。
13	幼稚園	今回、内沢達先生の講義を受講させて頂いた。2日間というアツという間の、充実した時間を過ごさせて頂いた。ご自身の経験談を交えながらの面白くて、とても勉強になる内容だった。教諭としても、一人の人間としてもあてはまる事ばかりだったので、これからの人生に生かしていこうと思ふ。また、鹿児島大学の先生方の温かい御配慮に感謝致します。
14	その他	2日間の講習でしたが、色々なプリントやおもしろグッズなどを使って、たのしい講義をしていただきました。まさに、「たの授」でしたよ。先生の講義を受講して、これまでの考え方を少し違った見方や視点から考えてみようかな～という気持ちにさせていただきました。2日間、ありがとうございました☆

NO	学校種	回答
15	小学校	<p>いろいろな教材や教具、資料を準備して、学んでもらおうという気持ちがひしひしと伝わってきて、大変ありがたかったと思います。しかも、受講生参加型の油断できない！？楽しい2日間でした。「ものごとを多面的に見る」ということは理屈ではわかっているようでも、実際問題としてはなかなかできないものです。「そのまま」は「そのまま」だけど「そのまま」じゃない。という言葉が印象的でした。「そのまま」では進歩がないので、今日より明日、明日より明後日の姿を追い求めさせ、子どもたちの尻をたくたく自分がいました。現場では、学力向上が叫ばれ、CRTの分析、鹿児島チャレンジの活用、全国学力テストの各県での比較と追いつき、追い越せの風潮などなど。ため息がでますよ。自然に。</p> <p>人の考え方ってそう簡単には変わるとは思えません。だから、講習後でも「そのまま」を許さず、漢字10問テスト、マス計算練習をさせている、自分がいます。でも、「ま、いいか」というところもほんのちよっとは出てきました。(自己分析で)2日間ありがとうございました。最後の「コンセント」と「時計の文字盤」の話は、学校のお茶の時間に話をして、鼻高々でした。</p>
16	高校	<p>今回の講習は、私にとって、本当に教職への意欲を再換気する内容のものでした。これまでの経験に頼ってしまい、指導がうまくいかないと自分自身にとまどってしまい、生徒や保護者にきちんと向き合って対応ができていないかジレンマに陥ることも少なくありませんでした。ケース・バイ・ケースで対応を考えていかないことは当然と考へ、若い頃から諸先輩に助言を受けて、自分なりに努力してきたつもりでしたが、やはり、「何とかしなければ」という焦りがあり、年々自己中心的な対応になっている自分に気が付くこともたびたびです。今回の講習を通して、「ものの見方、考え方」を変えていくことの大切さや「気取ることなく、自然体で対応していくこと」の大切さに改めて気づかされたように思います。</p> <p>元氣と勇氣を得られたように思います。 常に気持ちをリフレッシュして、今後の教員生活を送っていきたい。</p>
17	小学校	<p>今の現場は多忙を極め、教師自身がなかなかじっくりと自分自身を振り返ることのできる時間はありません。本講習を受講させていただき、「今のままの自分でよい」ということを強く言ってくださる人がいることを知り、精神的にとても楽になりました。その意味で、本当にこの講習を受けてよかったなあ実感しています。そんな気持ちで現場に戻って授業をしてみると、以前より違った形で子どもたちと接していることのできる自分がいることに気がつきました。内沢さん、ありがとうございました。</p>
18	幼稚園	<p>あっという間の2日間でした。とても丁寧に、分かりやすく話していただき、もっといろいろな考え方やとらえ方を学びたいと思いました。子どもたちと一緒に楽しくすごせることが、本当に嬉しいとあらためて、講習後、感じています。</p>
19	高校	<p>今まで、教育についての講習を受講する機会がなかったため、今回の講義は自己啓発を促す好機となりました。長年培った教育(学習・生活指導)に対する概念が変わり、早速実践している次第です。特に、生徒を変えようとするから教育が難しくなる、あるがままの姿を受け入れるという示唆には感銘を受けました。不登校・いじめ問題に関しても、個々の有する治癒力とか免疫力を信じて、過度の面倒(おせっかい)にならない姿勢の肝要さを痛感しました。誤解かもしれませんが、私には哲学に通ずると思いました。終始和やかな講習、残り少ない今後の教育活動に大いに活用させて貰います。有難うございました。</p>

NO	学校種	回答
20	その他	<p>大所、高所の考えを聞くことができ、とてもためになった。今の社会に、閉塞感を感じている。もっと自由で良い、自分が人生の主人公と考えることが人を愛することに繋がるとの意見を聞き嬉しかった。いつも細かい規則に縛られ、細かく細かくなっていく自分の心が、久しぶりに自由を感じた。大学で卒業以来の講習を受け、有意義であった。</p>
21	特別支援学校	<p>内沢さんの「生きる力」を育むこれからの学校教育を受けて教師としての新しい有り様としてのものの見方についての講習が受けられて良かったです。今を生きる子ども達の姿をしっかりと捉え、今を大切に生きる子どもを支えるための教師としての新たな視点を与えてもらい価値のある時間となりました。「伝えたいことは一つ、全てつながっている」という、楽しさを感じられるように組み立てられた内容に感謝しています。ありがとうございました。</p>
22	特別支援学校	<p>根本的な「生きる力」とは何かをよく考えさせられる内容だったと考える。講義の内容を自分なりに捉えることで、自分にとっては得るものが大きかったが、講師の意図することを誤解する人もいたのではないかと心配になることもあった。しかし、全体的に興味深く、意義のある内容だったと思う。物事の見方、考え方を改めて振り返り、今後、教育について、また自分についての考え方を深めさせられたと考える。</p>
23	小学校	<p>当初、2日間の講義中心で「大変だろうな。」という気持ちでいっぱいだった。いざ講義が始まると、私たち教育者に「教育のありようについての新しい見方や考え方」を理解できるように、また、講義を楽しく受けられるように様々な教材を用意してくださっていた。</p> <p>皿回しの実演により、皿に合わせて回す＝子どもの状況に合わせて教育を実践していくことであると体験的に理解できた。子ども一人ひとりを大切にすることは、教師側の一方向的な押しつけでなく子ども一人ひとりの状況に合わせていくことが大切であると、改めて教えていただいた。子どもをとらえるとき「一面的に見る」のではなく、「多面的に観る」という姿勢が大切で「否定の中に肯定を観る」という感覚を持ってとらえていきたいと思えた。</p> <p>また、不登校等の様々な場面に出会った場合も、「即、問題発生！」とあわてふためくのではなく、その「状況をしっかりと観る。」という、ゆとりを持って接していくことがよりよい方向付けになるということの理解が深まった。</p> <p>今回、この講義を受けて大変有意義であったと思っている。退屈させないように、様々な工夫された内沢先生に感謝の気持ちでいっぱいである。ありがとうございました。</p>
24	高校	<p>かなり勉強になりました。ありがとうございました。教員の常識からすると逆転の発想になる考え方を多く教えていただきました。早速現場での指導に利用させていただいております。</p>
25	小学校	<p>2日間、とっても楽しい講習でした。ありがとうございました。前日の金曜日に、学校行事でプール掃除があり、雨の中ずぶ濡れになりながらだったので、体調をくずしてしまい、さらには会場内のクーラーでやられてしまい、受講するのが精一杯でした。最後の評価テストも限界で、めちゃくちゃな内容になってしまいました。すみません。講師の内沢さんには、私らの立場に立って、本当に色々教材を準備してくださったのに、こんな状態で受講してしまい大変もうわけなかったと思っています。皿回しやリング作りもやりたかったのです。不登校やいじめなど…陳述書を読み愕然としました。言葉がみつかりません。加害者は今どうしているのだろうと思いました。どんな思いで今を生きているのだろうと…内沢さんの講義を万全の体調でもう一度受講したいです。</p> <p>心にひびくすてきな時間を本当にありがとうございました。お体に気をつけてお過ごしください。</p>

NO	学校種	回答
26	小学校	<p>自己肯定感を持って生きることの大切さや、物事を一面的に考えないことや、人生はつまづくことで学ばばよいなどを、いろいろな実験や講義テキストをもとに、分かりやすく講義していただいた。</p> <p>教職生活も二十年を過ぎ、「教師自身が物事の見方を変えていくことの大切さ」を痛感し、その機会を今回の講義で与えていただけてとてもよかったと思う。</p>
27	小学校	<p>生きる力の核心は、自信と意欲。明確な考えのもと、食歴10年、20年、30年と多様な状況にある受講者に対し、それぞれ自分の職務に対して再考察するきっかけになる内容であった。(休憩時間の受講者どうしの交流より)</p> <p>そうしたとき、これまでの公教育の指導の中で、学習要領に寄り添えば寄り添うほど、子供からそいできたものが、自信と意欲だったのかもしれない。自信と意欲は、双方向に関わり深いもの。そう多面的に物事を見る習慣がだんだんなくなって『年をとれば、体はかたくなり、心(頭)かたくなになる』的な現状で、ちょうど良い機会だったと思います。不登校を、逃げることを、そのまま全面的に認めるという考えには、現場職員としては、なかなか肯定できない面もあるのですが、自殺については、最良の方策かなと思えます。長い時間を飽きさせず学ばせる工夫準備がされ、ゴッホの話など、メンバーを最高に活躍させるなど、講義の形態そのもの、その準備にも考えさせられることが多いでした。ありがとうございました。</p>
28	小学校	<p>多忙な現場で追い立てられるように仕事をしていると感じることのある中で、この講習を受けることでリフレッシュできた気がした。教育の原点に立ち返ることのできる講習だった。本来休養すべき土・日の講習ではあったが、元気になって月曜日からの仕事に取り組めた。この講習であったからこそだと、講師の先生に感謝している。</p>
29	小学校	<p>とても楽しく講習を受けることができました。今までの自分を振り返ることができ、とても良い機会でした。心の持ちようで、気持ち良く生活できることを再認識することができました。有り難うございました。</p>
30	小学校	<p>2日間の講義、ありがとうございました。ある程度、教職年数を経てから受ける講習のこの内容に改めて、「教える」難しさを感じ、「教える」楽しさ・「学ぶ」楽しさを感じることでした。自分自身が主人公として生きる自分自身が楽しんで学校生活をすごしていきたいなと思います。固定した見方でなく、子どもも自分も様々な視点で見たいなと思います。ありがとうございました。</p>
31	高校	<p>「生きる力」を育むこれからの学校教育というテーマの下、二日間の講習でしたが、内沢さんの長年の実践に基づいた体験談・事例集などを読ませて頂くことで、現場の最前線で働く者の一人として、大変参考になりました。特に、知覧中いじめ自殺事件に関する陳述書は、我々の身近で起こった生々しい事件だっただけに、その事件の流れを通して、一部始終に興味をそそられ、食い入るように読ませて頂いた。</p> <p>「楽しく学び楽しく生きる」これまで子供たちに関わってきたあらゆる場面を反省しながら、子供の「ために」と考えるのではなく、子供の「立場で」考えられるよう今後も精進していきたい。</p>

NO	学校種	回答
32	小学校	<p>教育をいろいろな見方や考え方で思考していくことを学んだ。受講者が興味を引きそうな具体物や事例を出して説明があり、とても分かりやすかった。特に、不登校に対する対処の仕方は役に立った。また、いじめの問題は、知覧中のいじめ自殺事件についての裁判記録等の説明があった。中学校側の不適切な対応の在り方は、このようないじめによる自殺が2度と起こってはいけないという教訓として、県内のすべての学校に知らせて、生徒指導研修資料として活用すべきものであると思った。さらに、アランの幸福論、ルソーのエミール、老子の大巧如拙等の思想は、これからの教師人生の生き方を考える上で、参考にすることが多々あった。本講習は、来年以降も引き続き先生方に受講してほしいと思う。内沢さん、ありがとうございました。</p>
33	幼稚園	<p>「生きる力」、...の講義2日間共、とても楽しく充実した内容や資料、視覚教材の活用等、...で受講者のひとりとして、満足度200%です。2日間の講義で学んだことは、今後、職場で子供たちと接したり、活動する中で、又、自身の私生活にも十分に参考になり、生かしていきたいです。そして、内沢 達先生の人情感あふれる素晴らしい講義を受講する中で、楽しい授業とは、先生も学ぶ側も一緒に、楽しめ、共感できる事なのかな、...とつくづく思う事でした。内沢 達先生の実り多い充実した講義を受講できとても嬉しく思います。ありがとうございました。</p>
34	その他	<p>『「生きる力」を育むこれからの学校教育』を受講して、大変勉強になりました。というのは、講義内容はもちろんのこと、「これが『楽しい授業』なんだ」という講義を受けることができました。講師の先生のトーク術もすばらしく、二日間あった講義を飽きることなく受講することができました。随所にあった、おもちゃや実験なども、ただ楽しいばかりでなく、講義の内容をよりわかりやすくするものであり、そういった効果を得られるような工夫等、勉強になることが多かったです。二日間の講義の中で、多くのことを学びましたが、中でも心に残っているのが2つの内容です。一つ目は、先生がいくつか挙げてくださった「格言」です。教師が陥ってしまいがちなことを戒める内容に、自分自身の経験も振り返ることができ、今後の教訓になりました。二つ目は、「知覧中のいじめを苦にした自殺」についてです。私が教員になったばかりのころに起きた事件で、しかも初任校が近隣の颯娃町であったこともあり、私の記憶にも鮮明に残っており事件でした。そのことについて、詳しく知ることができ、私自身にとってとても貴重なものになりました。二日間の講義を、楽しく有意義なものにできたのは、講師の先生のお力によるものと思っております。ありがとうございました。</p>
35	高校	<p>2日間受講いたしました。今まで持っていた考え方について、打ち砕かれたと同時に、幅広くかつ柔軟な考え方をもちせてくれるような講義内容でした。2日間、ありがとうございました。</p>
36	その他	<p>いじめ、不登校などの問題に対して、どう対処すべきかなど、学校や教育現場の課題に即した実践的な講習内容となっており、よかったと思います。講習時間が長いのですが、あきがないような授業の展開がとてもよかったです。受講したあと、自分だったら今後どうしていきたいか？など受け身ではなく、主体的に問題をとらえることができ、教育現場だけでなく、いろんな立場の人が受けてもきっと満足のできる講習だったと思います。</p>
37	特別支援学校	<p>講習内容は興味深いものであった。自己の考察の方法、生徒への対応について参考になるものもあったが現場の教師が求めているものと大学の講義として行われているものとのずれも多少感じた。</p>

NO	学校種	回答
38	小学校	とても分かりやすく、時間があっという間に過ぎた感じがしました。資料も読みやすく興味深く読むことができました。
39	その他	講習をうけさせてもらえて非常に感動しました。私の保育士人生の糧になりました。お願いをして受け入れていただきこの縁に感謝いたします。頑張る意欲ができました。ありがとうございました。
40	小学校	<p>教員免許状更新講習とはどんなものか受講するまでは不安で、初日に緊張して講義に臨んだが、講義の始めに、意見を求められた際、「パス」もありということ講師から聞き、安心した。</p> <p>講師の準備のすばらしさと受講者を飽きさせない工夫が随所にあり、二日間興味をもって楽しく受講できた。</p> <p>この講義を受講したことで、これからの教職人生への力をいただいたように思う。ありがとうございました。</p>
41	高校	<p>「教員のありようについての新しい見方や考え方を知る」「自分の教職生を主人公として生きる」というねらいで講義が行われました。まず、内沢さんの話の展開の多彩や場を和やかにする技術、そして一歩も基本理念からブレない講義の進め方に驚きを感じました。授業展開の基本を見せていただけたように思います。</p> <p>講義内容で特に興味深く感じたのは、不登校生徒への接し方でした。「他人に害を及ぼさない人間のありよるのすべてに価値がある」という理念から、「そのまま」は「そのまま」だけど「そのまま」じゃないという発想に立ち、無理強いして対応するよりも、生徒を肯定してあげることにより、何もしなくても生徒自身が自ら意識が変容することにより、力強く歩き出すのを見守るというものでした。「生きる力」の核心は、「やりたいと思ったらやれる」という自信と意欲を内面にもっていることであるという部分には、深く感銘を受けました。</p> <p>また、「自分自身を好きといえる人(自己肯定できる人)でなければ生徒を好きになれない」ということも新鮮な思いで聞くことでした。とても当たり前のことではありますが、教師自身が明るく楽しくなければ生徒も楽しくないの当然です。仕事の忙しさを言い訳にして、不機嫌になることもある自分を深く反省することです。</p> <p>また、「子どものために」ということと「子供の立場で」ということの違いにもあまり気をかけていなかったように思います。自分の目線だけで判断して行動するのではなく、生徒の目線を大事にしていきたいと思います。「心配」しないで「信頼」するということを心に刻んで今後の教師生活を送りたいと考えています。</p> <p>内沢さんの懇切丁寧で人情味ある講義のおかげで、「めんどうだな」という重い気持ちで参加したこの講習が、大変意義深いものになりました。心から感謝申し上げます。</p>

NO	学校種	回答
42	その他	<p>とにかく楽しく学べた2日間でした。「はっ」とさせられる、ためになるお話がたくさん盛り込まれていて、充実した講義でした。それぞれの話が互いに全く別のようでいて、容易に結びつく。これほど一貫性のある講義は私にとって初めてでした。たった2日間、されど2日間、私の人生観がガラリと変わったような気がしています。特に自分に対するまなざしの向け方が変わりました。駄目なところも含めて自分のことを好きと言えたら、何て楽で幸せなことか。そして教師として子どもを「よくしよう、変えよう」とするのではなく、「そのままでもいいんだよ」と伝え、自信を持たせることの素晴らしさに気づきました。内沢さんのお話には「本当に大切なこと」がぎゅっと詰まっていた。格言集は帰宅してすぐに家族の目に付くところに貼らせていただきました。「マッキーノ」も大変おもしろくて有効だと思うので、今後活用させていただきます。今を(楽しく)生きていращやる内沢さんのお話だからこそ私の心に響きました。貴重な勉強もでき、なんだか私自身元気をいただけた大変有意義な2日間でした。お話を聴けた私は本当に恵まれていると思います。一生の宝になりました。ありがとうございました。</p>
43	幼稚園	<p>緊張の中で講習を受けるであろう・・・とと思っていましたが、楽しい教材を使って、子どもに帰ったような わくわく感・どきどき感を味わいながら、2日間を過ごしました。その中で、日々「当たり前」と思って過ごしていましたが、本当にそうだったのか？また、「子どものために」と思って取り組んできましたが、「子どもの立場で」と考えて行動していたか？・・・など、気付かされました。2日間学んだことを、これからの保育に生かせるようにしたいです。そして、また内沢さんの講習を受けたいです。</p>
44	その他	<p>免許状更新講習が近づき、私は更新出来るか不安でした。(もちろん今も不安ですが)内沢さんの講習を受け、ダメな自分をまず認め、それでも良いのだと思わせて頂き、そして次第に積極的に受けなければと思う自分がいました。私達が興味を持てるよう、もの凄い数の教材を準備し、プライベートも含めて柔らかく、また強く訴え、入念な準備と緊張させない雰囲気随所に出され、ダメな自分でもいいんです。教師だからこうあるべきは、必要ないのでは・・・とおっしゃりながら、楽しい授業、意欲や自信を高める授業はこのようなものかと、内沢さんに示して頂いた気がします。「いい加減はよい加減」で何をよい加減とし、何を貫くかその判断がとても難しいと思いましたが、間違えた時には、素直に認め、やり直し、相手の立場に立って考え行動できるよう努めたいです。二日間お世話になりました、ありがとうございました。</p>
45	高校	<p>限られた時間の中で、学校として取り組むべき優先順位を明確にした講義であった点が大いに評価できる。ビデオを用いた講義は、優れた教材とはどのようなものであるのかといった点の参考になった。事後評価アンケートについてであるが、よほど実践的な内容に特化しない限り、設問Ⅱ-6「教職への意欲の喚起～」にはつながりにくいと思う。全体としては概ね満足のできる講習であった。設問の設定を工夫されたい。</p>
46	高校	<p>教員免許更新講習の中で最初の講習であった。最初はこの制度自体に少々疑問を抱きながらの受講であったが、大変に有意義な2日間となった。校務に追われ、見失いつつあった教師を志した頃の思いを新たにできた気がする。教師側からだけの自分勝手な授業でなく、もう一度生徒の立場に立って、授業を組み立ててみようと思っています。本当にありがとうございました。</p>

NO	学校種	回答
47	その他	2日間の講習では、教育者としてまた人として、学ぶべきことの多い有意義な時間となりました。ものごとを一面的に考えないことの大切さなど、教育のありようについての新しい見方考え方を学ばせていただきました。また、楽しい授業について実践をもって学ばせていただき、非常に参考になりました。ありがとうございました。
48	中学校	今回の講習において、内沢先生のユーモアをまじえた分かりやすい講義を提供していただきありがとうございました。内容の濃い講義を受けることで、充実した時間を過ごすことができました。講習内容は私たち教師が日頃から悩み苦しんでいる問題に対し、新たな方向性と示唆を与えてくれるもので、とても参考になりました。特に今日的な課題である生徒指導の在り方や不登校の生徒に対するアプローチ、学習指導の在り方など、明日からの教育実践に即座に実行できるものばかりでした。また、教師としての生き方にも触れていただきました。内沢先生の心温まる講義を受けることで勇気づけられ、明日もがんばろうという気持ちが出てきております。このような研修の機会を与えてくださいました鹿児島大学の皆様に心から感謝申し上げます。
49	高校	本講習を終えた今、教職員としてというよりもむしろ人間としてどう社会とかかわって生きていくことができるかといった「生き方」についてその方法のいくつかを学んだように思える。「自分の人生の主人公は自分自身である」「ふりをする」この二つの言葉は自分の生き方を見つめなおすきっかけになった。とても有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。
50	高校	自由な発想・構想が豊かな表現力の基盤であると考え、教育活動の中でも実践してきたつもりでしたが、内沢さんの講義の中で「一面的でないものの見方」について深く考えさせられました。自らの善意の押しつけで、たくさんの子供たちの心を傷つけ、あるいは落胆させていたのかもしれない。「子供のために」と「子供の立場で」は違うというお話にハッとさせられました。心配しないで信頼する、そんな教師になりたいと思います。今では、生徒たちの前に立つ自分が少し違った人間になれたような気がします。毎朝、学校に向かうのがとても楽しみです。
51	高校	今回の講義を受講して幅広い視野に立った素晴らしい講義でした。また、現場の視点から見た生活指導やいじめ問題にも実際あった事柄を題材にして大変興味関心のもてる講義をして頂きました。ありがとうございました。
52	高校	「悪事は善意から」と、「～のために」ではなく「～の立場で」を肝に銘じ、「意欲」と「自信」をもたらす「楽しい授業」を心がけ、「他人に害をおよぼさない人間のありようすべてに価値がある」、「自分の人生を主人公として生きる」という意識をもつなど、学んだことを今後活かしていきたい。新しいものの見方、考え方を受け入れやすくするためにさまざまな導入、仕掛けを用意していただきありがとうございました。
53	小学校	学校のは勤務していますが、職種が違うためなかなか専門的な研修を受ける機会がなかったのですが、今回このような機会があって大変よかったです。自問自答できる有意義な時間になりました。今後も、担任として子どもたちと接する機会はないでしょうが、今回学んだことを生かして今の仕事に役立てたいです。

NO	学校種	回答
54	小学校	<p>「“生きる力”を育むこれからの学校教育」という課題の下、一番印象的だったことは、「ものごとを一面的に考えない」ということでした。いつも未来に不安をもち、そうならないために今を焦って、自信を失いかけていたので、「今を生きるんだよ」という強いメッセージで、心に抱えていた悩みがスッと消えた感じがしました。人間、考え方を少し変えるだけでこんなにも楽しく、希望もわいてくる！今までの自分と今の自分は明らかに違います。潜在意識のような答えのでないことをずっと考え、自分はダメな人間だと思って不安でいっぱいだった自分ではなく、今をしっかりと生きていこうとする自分になりました。内沢さんの温かいお人柄にも癒されました。また、「コロコロリング」が当たった(なんと0列賞)のですが、時間がなく作ることができませんでした。7月7日8日の必修も内沢さんの講義なので、その時にまた教えていただければと思います。よろしく願います。2日間ありがとうございました。</p>
55	小学校	<p>「生きる力」を育むこれからの学校教育という科目でしたが、子どもたちの「生きる力」の育成はもちろん、受講した自分自身の「生きる力」をいただいた気がします。内沢さんのいろいろな考え方を教えていただきましたが、一番心に残ったのが、「子どもも教師も自分の人生を主人公として生きる」というお話でした。自分が楽しくなければ、子どもたちも楽しむことはできないのは納得でした。早速、翌週からそのことを念頭に教壇に立ちましたが、自分も1日1日が充実し、子どもたちの笑顔も多く見られた気がします。今回の講習を受けて、気持ちがすごく楽になりました。楽しい授業をありがとうございました。</p>
56	小学校	<p>「生きる力を育むための学校教育」ということで、これまで抱いていた「生きる力」について更に学べるものと思い受講させていただきました。でも、先生から教えていただいた「生きる力」は抱いていた「生きる力」に積み重ねるというよりも考え方を広げ深めるものでした。子どもたちがいじめだったり不登校だったりする場合、「逃げてもいいんだよ」という子どもたちの気持ちを最優先したものでした。「いつか『しよう』と思ったときにやるようになる」。子どもたちに「頑張ろう」「我慢しよう」というような言葉はもちろんいけない、する・しない、ビリ・先頭など、考え方次第では気持ち的に楽になる手立てがあることも知りました。今学級で抱えている不登校について、これまでの自分の考えや子どもへの声かけや保護者への対応の仕方など、講義を受けながら改めて考えることができました。いつの間にか話に引き込まれ、楽しく充実した2日間でした。7月7～8日の講義も楽しみにしています。</p>
57	中学校	<p>「生きる力」を育むこれからの学校教育のあり方ということで、2日間の講習を受けて、とても有意義な時間を過ごすことができました。</p> <p>「たのしい授業の展開」・「動きのある授業」ということを日頃の学習の中で意識して取り組んでいるつもりでしたが、この講習を受ける中で予想(虹の色・時計の数字など)を立てたり、クイズ(マッキーノ ビンゴ)やたのしい実験(マッチ箱の重さあて)を行って、わくわく感を味わうことができ、生徒の立場で体感することができました。</p> <p>また、「一面的でないものの見方」の講習では「長所は反対側の欠点によって支えられている」という言葉にすごくドキッとしました。長所と欠点を別々に考えるのではなく、自分の良くないところ(欠点)も自分のいいところと結びつけて考えると自分のためさ加減もそれほど落ち込まないですむということや当たり前と思っていることが実はそうではないということ学びました。</p> <p>本当に得たものの多い2日でした。内沢先生ありがとうございました。</p>
58	高校	<p>一面的でないものの見方、いじめ、不登校など具体例を例示されたので良く理解できました。そして、これらの対処法など知ることができました。生きる力の核心もつかむ事もでき有意義な講義でした。道具を使った講義で大変興味深かったです。2日間の講義ありがとうございました。今後の学校教育に役立てていきたいと思っています。</p>

NO	学校種	回答
59	高校	<p>内沢先生の実践されている活動や講演内容を実際に資料として見せてもらい、私自身、挑戦してみたいと強く感じた。『生きる力』を育むこれからの学校教育は、もちろん時代・環境の変化はあるものの、先生と生徒の関係、学校と家庭といった限られた中ではなく、社会全体の問題点だが、それに関わる私たち一人一人の意識の重大さを改めて感じた。考え方や視点を少し変えてみるだけで、捉え方や見え方が広がりました。内沢先生の話をもっと多くの人、多くの教育現場で聞く機会があれば、多くの子どもたちが救われると思いました。また、不登校児や悩みを抱えた教員・子どもの親も変われると思います。『～してるふり』はとっても最高です!! 真剣に、けれど、ふっと力を抜くことができる面白い2日間でした。</p>
60	小学校	<p>今後の教員生活にいかすことのできる話をたくさん聞くことができ良かった。</p>
61	特別支援学校	<p>内沢さんと出会えて本当に良かったと思う2日間でした。 「悪事は善意から」「子供のためではなく子供の立場で」を心にとめて、学校生活を送っていましたが、なかなか実行できるものではなかったです。「子供のために」と思う行動が身にしみこんでいることを痛感しました。「子供の立場で」「保護者の立場で」「同僚の立場で」それができるようになったらいいなと考えています。 最後にお土産で作らせていただいた「ころころリング」(ビンゴで何の賞にも入らなかったのにすみません)ですが、学級の子供に大好評でした。一人でできるようになった子供は他の学級までいって披露していました。 楽しいことが盛りだくさんで、学ぶことはこんなに楽しいことかと実感した2日間でした。私も「楽しかったね」と言ってもらえるような、それでいて奥も深い内沢さんの講義のような授業を目指して頑張りたいと考えます。ありがとうございました。</p>
62	小学校	<p>久しぶりに大学教授の講義を受けて、リラックスしたり緊張したりして2日を過ごしました。私たち教員が置かれている状況を踏まえた内容で、終わってみると、まだこの仕事を続けられそうな感想を持ちました。 逆転の発想や、自分が自分であり続けること、自分に自信を持つことなど、普段自分が不安に思っていることへのアドバイスがいっぱいありました。見方を少し変えたり、そのままの自分を認めることなど、子供たちを見つめるとき、ややもすると自分が何とか子どもを変えてあげようとか、気づかせたいと躍起になることが、子どもたちに受け入れられないことに気づかず、子どもたちを追いつめていたのかもしれないことに、多々思い当りました。 不登校についても、子どもも悪くない・親も悪くない・学校も悪くない・社会も悪くない、と考えると少し気持ちが軽くなりました。ポジティブな考え方を自分も持ちたいと思いました。 ありがとうございました。</p>
63	高校	<ul style="list-style-type: none"> ・ものごとに対して様々な視点から考える方法の見つけ方に気づかされ、今後の教育活動で生かしていきたいと思う。 ・自分自身が楽しくないと、生徒も楽しくないという当たり前のことを再確認できた。 ・いじめの事例など詳しく知らなかったことが多く、早期発見や共通理解など今後早め早めに対処できるようにしなければならない。
64	小学校	<p>とても勉強になりました。ありがとうございました。</p>

NO	学校種	回答
65	その他	<p>不登校については、一般的に考えられているマイナスのイメージを覆すような考え方に衝撃を受けました。しかし、その考え方を丁寧に説明していただき、今までの概念が変わるきっかけになりました。</p> <p>また、いじめ問題についても深く教えていただき、とてもためになりました。しかもそれは学問的なそれではなく、先生が実際の問題に懸命に関わってらっしゃったことなので、迫力があり考えさせられました。</p> <p>なにごとも、「そのままが良い」という考え方に根ざしているという一貫した信念が、強く伝わってきて、教員としてというより、今後の人生全体に影響を与えてもらったと思います。ありがとうございました！</p>
66	小学校	<p>今回の講義は、とても楽しく有意義で充実したものでした。担当してくださった先生御自身が自ら楽しんで講義を進めてくださいました。ただお話をされるだけでなく、クイズ形式で問題を出したり、ゲームやレクレーション的なものを取り入れてとにかく退屈しない内容で、先生御自身が常に動き回り、受講者全員に積極的にはたらきかけていました。また、お話の内容も今まで自分がもっていた、人生観、世界観、価値観等といったものを180度転換させるような話で新鮮な感動もありました。このことは間違いなく今後の自分の教員人生に生かされると確信しています。今まで以上に前向きな気持ちで教員人生を過ごしていこうという気持ちになりました。</p>
67	小学校	<p>たいへん為になる研修でした。普段、子ども達の興味を引く授業をしたいと考えていますが、今回の講義自体が受講者の私の興味を引くものでした。授業を受けるのが、大人と子どもの違いはありますが、今回受けた講義のような授業をすると、子ども達も喜ぶように思います。学ぶは真似ぶからきていると学習したように、講師の先生の様々な工夫を真似したいと思えるような講義内容でした。物事を多方面から見ることの大切さ。子どもの立場で考えるということを、いろいろな例をあげて、説明をしてくださいました。二日間の講義のおかげで、講義内容についてじっくり考えることができました。一日では、このように深く考えることができなかったのではないかと思います。いろいろ言っているが同じことを言っているのだとおっしゃっていました。正に、多方面から考える機会となりました。いろいろなことを伝えていただき、なるほど全てつながっていると感心しました。学校現場のこともよくご存知で、話に説得力がありました。講師の先生の言葉・話し方から真似をしたいとも思うことでした。土日の二日間を講習に使い、体力的に、月曜日、元気に職場に出て行けるかも不安でしたが、楽しい講義で、月曜日は授業を楽しみに通勤しました。他の受講の先生方も質問をされるなど積極的で良い雰囲気でした。講師の先生が、どんどん受講者の方に来ていただき、受講者の様々なアイデアも引き出されました。休息や休憩の時間にも次の講義の準備をされながら、受講者に付き合ってくださいまして楽しい二日間でした。講義内容は深いものでしたが、全体的にリラックスできる工夫がなされ、講義内容が頭に体にしみて、定着したようなイメージを持ちました。これからの教育活動に、是非生かしていきたいなあと、心から思えるような講義でした。ありがとうございました。</p>
68	高校	<p>新学習指導要領への対応やこれからの自分自身の教員としてのあり方などに、私は多少の不安があった。「生きる力をどう育むか」ということは、新学習指導要領でも重要である。「生きる力を育むのは自信と意欲である。自信と意欲は自己肯定なしに生まれてこない。」という講習内容に私自身も意欲が喚起された。教育の常識に囚われず、今回学んだ新しい視点で、自分の教職人生を主人公として生き、生徒には「たのしい授業」を提供していきたい。「たのしい授業(講習)」をありがとうございました。</p>
69	小学校	<p>自分の考えかたとはまた違った考え方があり、自分の今までの生き方や考え方を振り返るよい機会となった。</p>

NO	学校種	回答
70	高校	大変ためになりました。新しい考え方で心が楽になると思います。これからもこの感覚を持ち続けたいと思いました。
71	高校	<p>さまざまな角度から話をしてくださり、多くの情報・知識を得ることができた。話の内容・資料・教材はいろいろあり、飽きのこさせない授業(講義)の進め方。教材・講義の進め方の面でも勉強になった。導入はバラバラなような感じがしたが、的は絞られており、2日間、先生の考えをしっかりと理解する大変貴重な時間となった。</p> <p>『教員としての自分ではなく、教員だが自分も人間・・・その自分ができること』『生徒として見るのではなく、個々の生徒としての見方』これからの自分の生き方にヒントになる事が多くありました。ありがとうございました。</p>
72	幼稚園	今回講習に限らず、今後もたくさんの情報・技能を吸収して自分自身仕事の質の向上に生かしていきたいです。
73	その他	<p>大変面白い講義内容で自分自身の物事を見る目が広がったように思います。楽しい授業を提唱されているだけあって、引きつけられました。皿回しやマッチ箱の重さやアルミの棒の音の高さを予想させる実験など、大人が面白いと思うものは、きっと子供も面白いと思うだろうと思いました。</p> <p>内沢さんの「自分のことに一生懸命になろう」と「当たり前前のが本当に当たり前なのか」という問題提起は少し驚きました。でも自信と意欲を育てることがこれからの生きる教育を育む核心であるということ、多様な生き方が可能な時代だから「他人に害を及ぼさない限り勉強であれ人間関係であれ、そのままの人間のありようすべてに価値がある」という考えで周りの大人が接することが大切だと改めて思いました。「至らないところは誰にだってある、今の自分でもいいんだ」とそのままでもいいと自己肯定すると自信をもつようになること、長所は反対側の欠点で支えられていることなど、ものごとを一面的に考えないこと、「イコールは等しくもあり等しくも無し」という発想法、目からうろこが落ちる感覚でした。「悪事は善意から」といことを心のどこかにいつもおきながら子供の立場で考えていこうと思いました。とてもいいお話を伺えたこと感謝しています。有り難うございました。</p>
74	その他	先生の講義を受けて、今まで思っていた半分以上が、もしかしたらみんな(子供も大人も)一般的に言われている固定観念にしばられ無理して生きているのかな？我慢をためるから、心が疲れたり自分をどんどんマイナスの方向へ追い込んでいくのではないかと感じるようになりました。自分の感覚を大事に、自身と意欲に満ちた姿を理想として今からの私の人生を楽しく、そして我が子や園児たちの成長を見守っていこうと思います。
75	幼稚園	教育のありようについての新しい見方や考え方が、今まで以上に広がりました。あなたのやりたいことが大切。あなたのためにも、みんなのためにも。自分を大切にだれとも違うそれでいい。なるほどなと思いました。2日間の講義で授業内容は、マッチ箱だったり、『星の王子様』の本だったりしましたが、人間の感覚の頼りなさや「おとなは、だれでも、はじめは子どもだった。しかし、そのことを忘れずにいるおとなは、いくらもない」など「子どものために」という思いがあり「子どもの立場で」の思いがかけていたのではないかと勝手に自分を振り返り考えてみることができました。また、アランの幸福論でも「われわれが自分を愛する人たちのためになすことができる最前のことは自分が幸福になることなどすべてが、つながりがある講義でした。その中でも、知覧中いじめ自殺事件など深い思いがありました。子どもの不登校を親が無条件に認める対応の大切さがわかりました。最後にいろんな教材を内沢さんは研究されていて、私も自分流で、まねていこうとおもいます。

NO	学校種	回答
76	その他	いじめに対する対策について、「学校にこなくてもいい」と学校のほうから子供に伝えることで自殺に追い込むことにならなかったのではないかとこの考えに納得させられました。学校は生きる力を教える場でもあるため、いじめにたいしては、いじめている側をどうにかすればいいと目が向きがちであるが、そうでもないことを考えさせられるいい機会となりました。皿回しを本当は挑戦してみたかたですが、自分からして見る勇気がだせませんでした。必修で挑戦してみます。
77	小学校	今回の研修は、教職への意欲の再換気、新たな気持ちでの取組への契機という点で、とてもよかった。例えば、「いい加減」は「よい加減」といった言葉から、慌ただしい日々を送る中、これまでの自分の生活を違った視点から見ることで、力が抜けていくことを感じ、明日から頑張ろうという意欲につながった。 多くの視点から物事を見ること等、今回、学んだことをこれからの教職生活に生かしていきたい。
78	小学校	楽しく受講しました。ためになるお話ばかりで、これから実践していきたいと思いました。
79	その他	「生きる力」とは、大きな課題だと思いながら受講させていただきました。自分自身を好きになること、そして愛すること。それが、自信になり意欲へとつながる。これからの教育にとっても重要だと思いました。そして、いじめの対応策や不登校への考え方、尊い命が何よりも大切なんだという講習内容にとっても感慨深いものがありました。子どもたちに日々の保育の中で伝えていかなければならないことだと心から思いました。